



清水町では、町ぐるみで子どもたちを育てていくコミュニティ・スクールが進められています。各保育・教育現場では、入園式や入学式、進級など、子どもたちにとって夢と希望に満ちた節目の時期ですし、それらの子どもたちの気持ちを大切に丁寧な活動を進めています。

今年度につきましても、子どもたちの成長を支えていただいている多くの地域の方々の関わりにご期待しているところです。

今月号においても地域の方々と子どもたちの関わりを中心に、その様子をお伝えいたします。

今月号から掲載順を清水ブロックと御影ブロックに分けて掲載いたします。

【清水ブロック】

しみず認定こども園

じゃがいもおおきくなあれ！

清水高校生とじゃがいも植え！！

5月7日 清水高校の生徒さんが来て、一緒にじゃがいも植えをしました！初めての畑作業にドキドキしながらも楽しみにしていた子どもたち。

軍手をはめ、長靴を履いて準備万端で高校生のお兄さんお姉さんを待ちました。高校生のお兄さんお姉さんが畝をつくってくれたり肥料をまいてくれたりしました。





「これがじゃがいもの芽だよ。上を向けて植えてね」「もう少し土に埋めていいよ」などと芋の植え方を優しく教えてくれたおかげで上手に植えることが出来ました！植えた後はみんなで、手でハートの形をつかって「おおきくなーれ！もえもえきゅん♡」とおまじないをかけました。みんなで大事に育てていきたいと思います！



清水小学校

世界観を広げる絵本の読み聞かせ

5月19日 五月会の方々による1年生への本の読み聞かせが行われました。

子どもたちは楽しい本の世界に引き込まれ、熱心にお話を聞いていました。

五月会による本の読み聞かせは、毎年、声の抑揚や表情、間の取り方、読むスピードなど、表現を工夫して登場人物や場面の様子を伝える読み聞かせを行っていただいています。

登場人物の「おや？」というセリフに、子どもたちも「あれ？」と登場人物と



同じ表情で言葉を発するなど、子どもたちは本の世界に引き込まれ、本の世界を楽しんでいました。

子どもたちの真剣なまなざしが本当に素晴らしかったです。

最後の感想発表では、「本を読んでくれてありがとうございました。（最後の場面が）おもしろかったです。」など、立派に感想を伝えることができました。

五月会による読み聞かせは、毎月 19 日に設定されている「しみず読書の日」に合わせて実施していただく予定です。

読み聞かせを始めとした読書活動を通じて、子どもたちと本との距離がさらに近くなり、本を通じてさまざまな世界観を感じてもらえたら嬉しいです。



清水中学校

避難訓練 5月14日

清水消防署の方々を講師にお招きし、避難訓練（春）を実施しました。



今回は、大地震を想定した避難訓練で、避難の様子を消防署の方々に見ていただき、署長よりご講評いただきました。その後、大地震が起こって、救急車がすぐには到着できないときの中学生でもできる緊急時の対応について学びました。骨折時は教科書を添え木代わりにしたり、重傷人を2

人1組で搬送したりする方法などを学びました。

【御影ブロック】

御影こども園

梶山さんいつもありがとうございます♪



今年も梶山農場から、1人1kgのじゃがいもをいただきました。

毎年来てくださっているで、子ども達も梶山さんの名前や顔をすっかり覚え、梶山さんが来ることを伝えると、「おいしいおいもくれる人だ!」と、とても楽しみにして

いました☆

今年もじゃがいもにちなんだクイズを出してもらい、梶山さんとの再会とお土産のじゃがいもをととても喜んだ子どもたちでした♪

いただいた『はるか』という種類のおいもはとても甘くておいしいので、「シチューに入れたいな」「フライドポテトにしておう♡」と食べることを子ども達はとても楽しみにしていました!

保護者の方たちも、「じゃがいもをもらった」と子ども達から聞くと「おいしいやつだ! やったね〜♡」ととても喜んでいました♪ 今年もおいしくいただきました。梶山さんありがとうございました。



御影小学校

御影少年消防クラブ 火災予防広報活動・入団式

御影地区の小学4年生から中学3年生までの子どもたちは、御影少年消防クラブに入団します。

御影少年消防クラブでは、火災予防に関する広報活動や視察研修会、消防体験などを行っており、御影地区の子どもたちが火災予防に関することを学び、正しい防火知識を身に付けることを目的に活動をしております。

春の火災予防運動にあわせた広報活動として、4月22日に、6年生団員が代表して火災予防に関する呼びかけを校内放送で行いました。

今年の全国統一防火標語「火の確認 いい日を支える いい習慣」を取り上げ、御影小学校の全校児童に、「火は日常生活に欠かせないもの」「身近な火を上手に扱うこと」について話し、校内全体での防火意識を高めることができました。

今春、御影少年消防クラブに入団する4年生を対象に、入団式が4月30日御影小学校で行われました。



当日は、御影消防団の団長代理として川端副団長、御影分遺所の横山所長が来校し、新団員の4年生一人一人にクラブ員手帳が贈呈されました。

子どもたちは、地域の一員として、防火活動の大切さを理解することができました。

今後も、学校では御影分遺所と連携し、校内の防火・防災教育が充実するように取り組み、安心・安全な学校を目指していきます。

御影中学校

環境整備作業を行いました

5月16日 PTA ボランティア事業として環境整備作業を実施しました。

当日は、保護者の皆様と児童生徒がともに参加し、花壇の縁石撤去や校門前の側溝清掃に取り組みました。



縁石の撤去作業では、保護者の方から重機のご協力をいただき、作業を効率的に進めることができました。

また、側溝清掃では、泥や落ち葉を一つ一つ丁寧に取除いていただき、校門



周辺が見違えるほど美しくなりました。

今回の活動を通して、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの



学びの環境を支えていることを実感しました。ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

CS 委員会

“教育の四季” 12 の窓

本年度の重点を話し合う



本年度の第1回清水・御影CS(コミュニティースクール)委員会は、4月23日、しみず「教育の四季」地域学校協働本部会議に引き続き文化センターにおいて合同開催されました。

CS委員会は、学校と保護者及び地域住民が一体となった学校づくりのための学校運営協議会制度に基づくもので、清水

町では7年を経過しました。

各委員への委嘱状の交付後、清水・御影に分かれ、清水町独自で取り組んでいます“しみず教育の四季”の本年度目標とするため「社会全体で子どもたちを育むための家庭・学校・地域が年間を通し特に重点として取り組むべき事項」について、グループに分かれ意見を出し合いました。

各学校等の経営方針については、前段で開催したしみず「教育の四季」地域学校協働本部会議において各こども園長及び各学校長からの説明があり全体で承認をされましたことを受け、委員会としても確認しました。

グループ討議における熟議で出された様々な意見を基に、本年度の“しみず教育の四季”の重点目標を設定することとしています。



※委員会で出された様々な意見を基に令和8年の“しみず教育の四季”の重点目標を次の通り設定しました。詳しくは町のホームページに掲載しています。

家庭～家族で語らい、ともに学ぶ
学校～生きる源 よく学び よく遊び よく食べる
地域～会ったら挨拶、自分から

